

中川に架かる「新川橋」の 早期架け替えを求める



木下三枝子
議員

県道西金野井春日部線は道路の拡幅、新幸松橋の架け替えなど埼玉県が拡幅事業が進んでいます。その中で「新川橋」は危険なまま取り残されている現状です。地域の方からは、「危険な橋を早く、架け替えてほしい」という声を何度もたくさんいただいています。路線バスが通り大型商業施設も近い「新川橋」の架け替えや、付近の市道について市はどのように認識しているのか伺います。今後の事業の予定と、市は埼玉県に対して、どのようななかたちで関わっていくのかお伺いします。市民の意見をよく聞き、積極的な埼玉県への働きかけをお願いしたい。

○建設部長

新川橋は幅員が狭く、安全な通行に課題があり、架け替えの必要性を認識しています。周辺道路の市道については、新川橋から埼玉広域農道に抜

ける道路として利用され、一部、交互通行がしにくい状況となっており、開発行為や建築行為の際に道路の整備を進めています。

今後の事業予定は現在実施中である予備設計の完了後に橋りょうと道路の詳細設計を実施し、測量や用地取得に向けて事業を進めていく予定であると伺っています。本市としては、埼玉県が地域の方々との調整や協議の際に協力をしたいと考えています。

このほか
○新型コロナウイルス感染症対策について



路線バスが通る橋 (イメージ)

民間活動に対する 春日部市の関わり方について



山口 剛一
議員

令和4年7月23日に予定されていた某民間団体主催のウクライナ支援事業に関して、市民の方から「こういうのはありなのか?」という以下4点に関する問い合わせをいただきました。そこで、以下に関して伺います。

①岩谷市長からの「奉仕」を掲げる民間10団体に対しての協力依頼が代表者であったり、会員であったりまちまちであること。

②岩谷市長が団体に対して、事業の協力団体となり、協賛金として2万円を直接依頼したこと。

③市長直轄の秘書課がイベント事務局を務めること。

④事業案内を市長公室長が直接、各団体に持参したこと。

○市長公室長

③④このイベント内容で関係すると考えられる市民参加推進課と調整を行いました。交流イベント開催予定日に、

すでに平和フェスティバルの開催が決まっており、多くの職員が必要なことから秘書課職員も協力したものです。

○市長

①会長、役員等にこだわったわけではなく、まずは市内団体に對して協力いただけるかを連絡したものです。

②協賛については、企画の趣旨にご賛同いただけるか、大枠の連絡をしたもので、企画内容や協賛金額などの詳細は、各担当から連絡したものです。

このほか
○鉄道高架事業に伴うまちづくりの進捗状況について

河川、用排水路、 排水機場の整備で、 豪雨災害から市民を守れ



大野とし子
議員

全国各地で豪雨災害が頻発しています。豪雨の状況を予想するのは困難でも、日常的に災害への備えをしておけば災害を防ぐことはできます。

中川は土手の強化が不十分で、川幅も狭い状況にあります。高台からの水が全て中川に流れ込むため、大雨のたび

に冠水被害が出ています。中川に流れ込む18号水路は、庄和北部から中川まで庄和地域を縦断する長い水路です。修繕が不十分な所も多く樹木が生い茂っています。水角排水機場は、春日部市内で中川へ排水する排水機場で唯一の手動です。近年の豪雨災害を考えると、自動化が求められています。

中川の堤防決壊は、ひとつとではなく、国や県と協議し、土手の改修や拡幅に取り組むこと。18号水路は、定期的な木の伐採など修繕を行うこと。水角排水機場は、自動化の検討を行うこと。以上の対策について、市の考えを伺います。

○建設部長

18号水路の維持管理は、パトロールや住民の方々からの情報を基に緊急性などを勘案して実施し、排水機場の自動化は運転管理者のご意見を伺いながら判断していきます。

○市長

近年の集中豪雨などに対して、中川の整備促進が最も効果的であると考え、国や県に強く要望していきます。

このほか

○福祉避難所運営方針を確立し、安心安全な避難生活を

**新型コロナの自宅療養者に
相談窓口設置で独自支援を**



並木 敏恵
議員

新型コロナウイルスは、ウイルスが

次々変異し、終わりが見えない状況です。第7波の市内感染状況はどうなっていますか。感染者のほとんどが自宅で療養していると思いますが、

自宅療養とは名ばかりで、実態は医療が受けられず、自宅に放置されています。体調の悪化や必要な日常品が買に行けないなど、相談できる窓口を設け、市としてもできる限りの支援をしていただきたいと思うが、どうでしょうか。

○健康保険部長

第7波の感染状況は、8月3日における本市の陽性者数が過去最高の500人となりましたが、9月に入り少しずつ減少傾向となっています。

自宅療養者からの問い合わせには、相談者の心情に寄り添った丁寧な対応に努め、必要に応じて適切な相談窓口につなげていきます。

○市長

自宅療養者の支援については、感染者の健康管理や診療などに関しては権限のある県

が中心となって実施しており、適切な役割分担を行いながら全力で取り組んでいます。専門家ではない市職員による相談窓口を設置することは難しいと考えています。

今後においても、県など関係機関としっかりと連携しながら、市としてできる対応を行っていきます。

このほか

○保育所・放課後児童クラブの待機児童解消

○投票率向上の対策を

入札について



榛野 博
議員

市内経済が停滞している状況下、市内事業者が事業進行中の新本庁舎建設事業に関わることができればチャンスと

考えますが、契約保証金制度がそれを阻んでいるのではないかと感じます。企業規模の小さい市内事業者は体力が持ちません。これは市内事業者

への機会を閉ざしていることにならないでしょうか。

入札制度は市内事業者育成という点で大事だと考えており、市内経済を活性化させるためにも、入札制度に対する考えを伺います。また、市長の裁量で契約保証金制度を免除することができると部長

答弁があり、新本庁舎建設事業で市内事業者を優先的に考えていただきたいと思います。市長の考えを伺います。

○総務部長

市内事業者の受注機会が失われぬよう配慮していきます。

○市長

市内経済活性化、市内事業者の育成は大変重要なことと認識しています。これまでも競争性、履行性が確保できる案件は、市内事業者のみに発注をしています。新本庁舎の物品購入に地元の業者から納入してもらおう機会の確保は極めて重要と考えています。契約保証金の免除などは、各自自治体

でさまざまな取り扱いがされ、これらの取り扱い事例を参考に、地元業者が参加しやすくなるよう配慮していきます。

このほか

○春バスプラスワン実証実験について

**本市における
公共交通について**



平沢 一博
議員

超高齢化社会を迎え、公共交通の維持・確保が厳しくなってきました。こうした状況を踏まえ、国は地方公共団体に公共交通の改善や移動手段の確保に取り組むことを求めています。そこで以下伺います。

- ① 自発的に、公共交通をはじめ自転車、徒歩などの移動手段への転換を促進するモビリティ・マネジメントについて、どのように考えているか。
- ② シェアサイクルについて、どのように考えているか。
- ③ 利用者の要求に応じるデマンド交通の実証実験を行うべきだと思うが、どのように考えているか。

○都市整備部長

① 過度に自動車に依存せず、徒歩による移動や公共交通の利用を促すには、各駅を拠点としたコンパクトなまちづくりを進めることが重要であると考えています②市の委託に

よるシェアサイクルもありますが、市が費用負担せず民間で導入している例もあるため、他市の事例を調査研究していきたいと考えています。また、シェアサイクルに限らず、サイクルアンドバスライドなど、さまざまな施策の検討が必要と考えています③他市において、導入したデマンド交通を廃止し、再度コミュニティバスの運行に切り替えた事例があるなど、導入について慎重な検討が必要と考えています。

このほか

○市内にある公共施設について

○学校指定の制服について



市内を走るラッピングバス（春バス）
「クレヨンしんちゃん」 ©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

子どもたちのことを 最優先に考えた 学校運営について



石川 友知
議員

学校は子どもが主役です。

緊急事態宣言が発令され、長期休業になった時期があり、そのとき先生たちは、いつ再開してもいいようにと授業準備に明け暮れ、子どもたちがいない学校は、本当に寂しいものだと話していました。そして、学校が再開し活気が戻り、やはり子どもたちがいないと張り合いが出ないとおっしゃっていたことを思い出しました。

そこで、以下伺います。①学校でのAI型ドリルソフトの活用状況について②夏休みの端末の持ち帰りについて③小学校での教科担任制について④今後の学校運営について

○学務指導担当部長
①授業のまとめの時間で復習問題を解く、一人一人の到達度に応じて問題を解く、自習の時間に自分の学力に応じた問題を解くなどしています。
②夏休みに端末を持ち帰った

学校は34校中9校で、小学校では1校でした。

③全ての小学校で何らかの方法で教科担任制が実施されており、特に加配教員を活用して、音楽科、家庭科、外国語科、理科等を学級担任以外の専任の教員が全校で指導しています。また、学年の学級担任間の授業交換による教科担任制が19校で行われています。

○教育長
④今後も学校、家庭、地域が一体となり、地域に根差した特色ある学校づくりに取り組み、子どもたちの生きる力を育んでいきます。



AI型ドリルソフトの活用 (イメージ)

武里地域の 今後について



藤原 智子
議員

100ミリ安心プラン事業で位置付けられた新方川・安之堀川の護岸整備が順調に進んでいることは承知をしています。それでもまだ浸水被害に対する心配の声があります。

この地区にある谷中橋周辺の地元からは、護岸工事によって宅地のほうが低くなるという現状があり、広範囲の浸水被害を大変心配され、排水ポンプの設置をしてほしいという強い要望の声をいただいています。私も現場を確認したところ、この地域における特有の課題があり、何かしらの根本的解決策を講じなければいけないと考えています。市としてはどのように考えているのかお伺いします。

○建設部長
安之堀川の浸水被害対策についてですが、令和3年度において安之堀川に接続する3カ所の水路について、逆流防止施設の検討を行う設計業務

を実施しました。谷中橋で接続する水路については、断面が高さ2メートル、幅2メートルとなっており、検討実施した3カ所の水路の中で最も断面の大きい水路となっています。

安之堀川の整備が完了した場合、新方川との合流部分の河川断面が現在と比較して約2.5倍となり、流下能力が大幅に向上し、自然流下で排水することで浸水被害の軽減が図られると考えています。

食育について



荒木 洋美
議員

食という字は、人に良いと書きます。食べ物人を良くしなければなりません。人を良くすることを育むのが食育です。また、農林水産省では、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基本となるものと定義をされています。

集中力が上がり、学力が上が

るための知育、豊かな人間性を育むための徳育、健康的な体を身につけるための体育には、食が大変重要になると思います。本市では、食育推進計画を策定し、取り組んでいると思います。農林水産省が食育のピクトグラムを作成し、推進をしています。12枚のピクトグラムを分かりやすく図案化し、色分けをして表示をしています。ぜひ食育の推進に活用していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○健康保険部長
食育ピクトグラムについては、表現を単純化した12の絵文字で食育の取り組みを表したもので、子どもから大人まで、誰にでも分かりやすいものとなっております。食育の取り組みを情報発信する際には非常に有効であるものと認識しています。このことから、食育の推進に当たっては、食育ピクトグラムを積極的に活用するとともに、庁内関係各課へも積極的な活用を呼びかけていきます。

このほか
○春日部市第四次春バス運行計画策定について
○環境と家計に優しいお得なポイント制度について

このほか

**北春日部駅周辺地区土地区画
整理事業の雑草対策について**



阿部 雅一
議員



地域住民の皆さま、この北春日部駅周辺地区土地区画整理事業をずっと待ち望んできた中において、最近新たな心配の声があります。

現在、本地区を見渡すと雑草が繁茂している状態であり、想定外のことであったと思います。この雑草対策については、想定外のことであったと思いますが、本市の関係部署と地元関係者において協議していると同っています。実際に通勤・通学路沿線の両サイドについては、すでに対処してくださっている状況を確認しています。

これから秋の深まりに伴って、花粉の影響や枯れ葉による火災、防犯面などの懸念の声が上がっています。今後の本市としての対応を伺います。

○都市整備部長

雑草の対策ですが、事業区域を東西に横断する市道については、北春日部駅を利用さ

れる方や散歩をする方が通行しており、梅田寺前の市道1-3号線については、内牧小学校の通学路となつていて、これから、本市において、これらの道路について定期的に草刈りを実施しているところがあります。

今後については、現地の状況を注視するとともに、北春日部駅周辺地区土地区画整理仮組合と調整しながら、防犯面や安全性の向上に努めていきたいと考えています。

このほか
○内牧地区降ひよう被害について

おたふくかぜ予防接種と帯状疱疹予防接種にかかる費用の助成制度創設を



今尾 安徳
議員



春日部市にお住まいの子育て中の方から、千葉県船橋市でのおたふくかぜ任意予防接種に係る費用助成のご紹介があり、本市でも検討してほしいとのご要望をいただき、帯状疱疹の予防接種に関しては、市民の方から接種費用が非常に高いという声があり、市と

**春日部市郷土資料館の
拡張について**



奥沢 裕介
議員



春日部市は、郷土愛を育むことのできる文化財が、他の自治体に比べて大変多いです。貴重な財産を子々孫々受け継いでいくことは「ずっと春日部に住み続けたい」との誇りを持つことにつながり、人口流出の抑制につながるのではないかと考えます。

しかし、郷土資料館は開館から30年が経過し、収蔵資料の増加に対応できなくなっていることは明らかです。寄贈や寄託によって、郷土資料の増加等による収蔵スペースの狭あい化に伴い、郷土資料館をはじめ収蔵スペースの確保が必要と考えますが、市の考えを伺います。

○社会教育部長

郷土資料館などの収蔵スペースの確保については、昨今文化財の保存とともに積極的な活用が求められている中で、これらをまちづくりや地域活性化の拠点施設の一つとして

位置付け、これまで以上に郷土春日部の価値や魅力を発信する取り組みが必要と考えています。このような取り組みを進めていく上で、生活文化に関わる歴史を残し、記録する点において、一定規模の収蔵スペースの確保は必須であると考えています。

多様化する市民ニーズの把握などの調査研究を進め、公施設全体の配置や機能などの見直しの中で必要な対応を図りたいと考えています。

このほか
○春日部市の自主財源について



請願の提出方法について

- ① 原則として、左記様式により提出してください。
(請願書様式は、市議会ホームページからダウンロードできます。)
- ② 請願には、市議会議員1人以上の紹介が必要です。
請願書の表紙に、紹介議員の署名または記名押印を受けてください。
- ③ 請願者は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 請願者が複数の場合は、代表者を決めてください。
- ⑤ 道路・下水道など、場所に関するものについては、略図を添付してください。
- ⑥ 各定例会で審査されるものは、各定例会開会日の5日前に開催される議会運営委員会の前日までに提出されたものになります。

表紙

に関する請願
(を求める)

紹介議員
(署名又は記名押印)

春日部市議会議長 あて

件名

要旨

理由

地方自治法第124条の規定により、
上記のとおり請願書を提出します。

年 月 日

請願者 住所

氏名 (署名又は記名押印)

春日部市議会議長 あて

《用紙はA4 横書き》

※詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

閉会中の委員会活動

- ▽議会運営委員会
- 8月17日
 - ・令和4年9月定例会の運営について
- ▽議会改革検討特別委員会
- 7月12日
 - ・本特別委員会の協議事項について
 - ・議員研修会の開催について
 - ・新本庁舎の議員控室等について
- 8月10日
 - ・新本庁舎の議員控室等について
 - ・デジタル化とペーパーレス化について
 - ・議会報告会について
- 10月6日
 - ・春日部市議会の個人情報保護に関する条例(素案)について
- ▽新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
- 8月8日
 - ・令和4年9月定例会の対応内容について
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の要望・提言について
- ▽中心市街地まちづくり検討特別委員会

- 7月27日
 - ・中心市街地まちづくりについて
- ▽地域拠点整備検討特別委員会
- 7月27日
 - ・地域拠点整備について
- ▽広報広聴委員会
- 8月4日
 - ・審議結果の掲載について
- 9月27日
 - ・議会だより第69号について
 - ・議会だより第69号について
- 10月5日
 - ・議会だより第69号について
- ▽図書室運営委員会
- 10月5日
 - ・購入図書申し込みについて

編集後記

9月定例会では条例の制定および改正や決算認定などの議案27件、請願3件のほか、議員提出議案9件が審議されました。

議員提出議案では、国において令和7年度までの間、指定避難所への空調設備や非常時でも稼働できる蓄電池の設置などに活用できる起債として「緊急防災・減災事業債」が設けられています。

このような有利な財源を最大限活用し、春日部市内の学校の体育館、谷中小記念館、

庄和体育館、地区公民館の体育館や体育室などへ空調設備を設置し、避難所の環境整備を進めることを求める決議が全会一致で可決されました。

また、令和5年度からの5年間、春日部市が何を重視してまちづくりを進めていくかという、第2次春日部市総合振興計画後期基本計画に関する協議が行われ、10月には市民の皆様からのご意見を賜るパブリックコメント(意見公募)も実施されました。今後、市民みんなが春日部市を住みよいまちにすべく、ご意見をお寄せください。

広報広聴委員会

- 委員長 榎野 博
- 副委員長 木下三枝子
- 委員 会田 吉幸
- 委員 平沢 一博
- 委員 阿部 雅一
- 委員 奥沢 裕介
- 委員 中村 貴彰
- 委員 大里 昇
- オブザーバー
- 議長 鬼丸 裕史
- 副議長 木村 圭一

〒344-8577

埼玉県春日部市中央六丁目2番地

春日部市議会

TEL 048-736-1111(代表)

内線3116

